

患者さんへ

「本邦における子宮体癌に対する低侵襲手術の実態調査」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

1. 研究の対象

2015年1月～2017年12月に子宮体癌のために腹腔鏡手術・ロボット支援下手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

子宮体癌は増加傾向にある癌であり、本邦では年間2万人の罹患が報告されている。

子宮体癌の主治療は外科的切除であり、欧米を中心に低侵襲手術（MIS）具体的には腹腔鏡手術・ロボット支援下手術による治療が浸透している。

子宮体癌に対するMIS治療の実態を後方視的に検討し本邦の現状を把握することにより、問題点を明らかにし、今後の子宮体癌に対するMISのより適切で安全な普及を図ることを目的とする。

臨床研究実施期間：承認日から2023年3月31日

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、

「7. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢、性別、病歴、術式の詳細、術前診断、術後補助療法、病理結果、再発の有無・再発日・再発場所 等

5. 外部への情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の個人情報管理者が保管・管理します。

6. 研究組織

研究代表者 東海大学医学部専門診療学系産婦人科学 准教授 吉田 浩
研究事務局 東海大学医学部専門診療学系産婦人科学 教授 三上 幹男
東海大学医学部専門診療学系産婦人科学 准教授 吉田 浩

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら以下の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

井上裕美、福田貴則

湘南鎌倉総合病院 産婦人科

神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号：0467-46-1717

研究代表者：東海大学医学部専門診療学系産婦人科学 准教授 吉田 浩

(西暦 2022 年 5 月 30 日 作成 (第 1 版))